

計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の計上基準および減価償却の方法

固定資産の計上基準 固定資産には、取得価額10万円以上で1年以上使用見込みのものを計上しています。

固定資産の減価償却の方法 定額法

(2) 資金の範囲

資金の範囲には、現金・預金(特定目的積立金を除く)及び借入金等を除く短期金銭債権債務を含めております。

(3) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっております。

2 次期繰越収支差額の内訳

科目	前期末残高	当期末残高
現金及び預金	89,182,754	82,349,111
売掛金	225,940	163,800
未収入金	1,896,223	1,870,395
立替金		1,186
前払費用	1,058,770	1,910,153
仮払金	15,800	0
合計(A)	92,379,487	86,294,645
買掛金	130,200	147,420
未払金	6,064,949	7,679,941
未払法人税等	80,000	118,300
未払消費税	1,294,100	1,587,800
預り金	522,000	1,292,883
仮受金	0	0
前受金	11,559,000	15,994,626
合計(B)	19,650,249	26,820,970
次期繰越収支差額(=A-B)	72,729,238	59,473,675

3 償却資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	106,037,214	41,755,233	64,281,981
建物附属設備	20,220,792	10,159,356	10,061,436
構築物	1,016,612	494,175	522,437
車両運搬具	3,738,130	3,650,171	87,959
器具備品	5,247,682	4,717,351	530,331
合計	136,260,430	60,776,286	75,484,144

4 担保提供資産および担保提供債務はありません。